

生徒指導研究会

1. 研究目標 今、求められている生徒指導とは
2. 会 期 8月3日(金)・4日(土)・5日(日)の2泊3日
(現地集合・現地解散)
3. 会 場 かずさアーク・オークラアカデミアパークホテル
〒292-0818 千葉県木更津市かずさ鎌足2-3-9
TEL: 0438-52-0111(フーダーダイヤル0120-37-7070) FAX: 0438-20-5210
http://www.kap.co.jp/
(別紙ご案内図を参照下さい)
4. 募集定員 60名(校務分掌、教職経験年数は問いません)
5. 参加費 1名につき43,000円
(2名1室利用。宿泊費〈2泊5食〉、資料印刷費、情報交換会費)
6. 日 程 8月3日(金) 13:00 受付開始 13:30より開会式
8月5日(日) 11:30 閉会式終了予定

時間 月日	9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21																								
	8月3日(金)													受 付	開 会 式	分科会 I			休 憩	実践報告			夕 食	情 報 交 換 会	
8月4日(土)	朝 食	分科会 II				昼 食	講 演			分科会 III			休 憩	実践講座			夕 食	情 報 交 換 会							
8月5日(日)	朝 食	全体会			閉 会 式																				

7. 研修内容

① 講 演 「生徒指導・保護者対応に生かす発達障害の理解」

講 師 嶋崎 政男 神田外語大学 教授

《プロフィール》

1951年生まれ。東京都立大学人文学部心理学科卒業。立川市立立川第二中学校教諭、同第四中学校教諭、東久留米市教育委員会指導主事、都立教育研究所学校教育相談研究室指導主事、多摩市立豊ヶ丘中学校教頭、杉並区立西宮中学校長、杉並区立天沼中学校長、福生市教育委員会指導室長、同委員会参事、立川市立立川第一中学校校長を経て、平成24年より神田外語大学教授。

日本学校教育相談学会において会長、日本ガイダンスカウンセリング協議会において副会長を務める。学校カウンセラー、上級教育カウンセラー。

著書に、「図解生徒指導」「生徒指導の危機管理」「教育相談の基礎の基礎」「少年殺人その原因と今後の対応」(学事出版)、「困った親への対応」「担任の救急箱」(ほんの森出版)、「学校崩壊と理不尽クレマー」(集英社)ほか多数。

②実践報告

数名の先生方より、生徒指導に関して日頃より実践されている活動の報告をいただきます。

③分科会

4つのグループに分かれ、“教育現場での諸問題”について協議していただきます。

※教育現場での諸問題

保護者・家庭との対応、生徒との対応、教師間の連携、学級経営、IT・携帯電話関連（SNS、プロフィールサイト、ネット掲示板の問題等）、保健室・スクールカウンセラーとの連携、不登校、自傷行為、非行、いじめ、発達支援 等

④実践講座

対話を用いながら、現場で生徒や保護者にどう対処していったらいいのかを、具体的な事例に基づき体験的に学んでいきたいと思えます。

8. 情報交換会

参加者同士の情報交換の場として貴重な場です。また、生徒指導に関するDVDソフトを上映いたします。参加は任意ですが、積極的なご参加をお待ちしております。

9. その他

①先生方の学校におきまして、生徒生活指導上で取り組んでいる特徴的なことがありましたら、申込書記入欄にご記入下さい（登下校時のマナー、携帯電話、発達障害、生徒会への対応など）。お寄せいただきました情報は、グループ分け作業等の参考にさせていただきます。

②可能ならば、**6月29日（金）**までに御校で保護者や生徒に配布している**生徒指導上の規則**（校則や生徒心得などのうち、細目が明記されているもの）**1部**を東京私学教育研究所・夏期生徒指導研究会宛てにお送りください。文書中に学校名の記載がある場合は消していただいても構いません。お送りいただきました資料は、当研究所で人数分を印刷し、当日会場で配付いたします。なお、研修会当日のお持ち込みはご遠慮下さい。
今年度初めての取り組みとなりますが、是非ともご協力をお願いいたします。

③客室は、全室禁煙で2名1室となります。喫煙される場合は、エレベーターホール等に喫煙コーナーがございますのでご利用ください。
尚、参加者同士の交流の為、分科会や部屋割りは、同じ学校の方が重ならないようにさせていただきます。

④会場は冷房が強い場合がありますので、必要な方は上着等をご用意ください。

10. 委員（順不同）

委員長	金 野 眞 行（帝京八王子）	坂 田 健 二（文化学園大学杉並）
	川 本 ゆり子（啓明学園）	小 熊 北 美（立 正）
	坂 本 太 郎（京 北）	佐 藤 誠 博（國學院大學久我山）
	蓮 見 陽 子（普連土学園）	厚 海 啓 子（日本橋女学館）